

議事概要記録

開催日時	令和 7 年 5 月 24 日（土） 15:00～17:00		開催場所	済生会和歌山病院 7 階多目的ホール
会議種別	令和 7 年度 第 2 回理事会		議長	神藤 洋次
			書記	久保 光史
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 秋田 豊和、山本 須美子、森下 陽子、中尾 光孝、山中 拓哉、 橋本 安貴子、稲葉 芙佐、小山 明日美、竹中 正人、藤谷 泰明 計 15 名			
欠席者 <敬称略>	大前 嘉良、葛原 和紀	オブザーバー	松下 裕、関根 敏勝、 竹家 正人、亀井 聡	
次 第				
議事概要	報告事項 1. 会長報告 2. 日臨技報告 3. 常務理事会報告 4. 事務局報告 5. 学術部報告 6. 経理部報告 7. 各種委員会報告 ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 8. 第 44 回和歌山県医学検査学会 9. その他 審議事項 ・ 全国「検査と健康展」開催会場及び日時決定について			

報告事項

1. 会長報告

和臨技・日臨技・渉外関連について以下のとおり報告あり。

和臨技・日臨技関連

5月9-11日第74回日本医学検査学会(スキルアップ講師・特別企画座長2)

グランキューブ大阪

(予)6月7日 令和7年度 和臨技総会

済生会和歌山病院

(予)6月28日 令和7年度 日臨技総会

ステーションコンファレンス川崎

(予)7月6日 臨地実習指導者講習会(中四国支部)ファシリテイ

Web

渉外関連

4月16日 故岸本周平知事通夜式弔問

吹上ホール

5月20日 令和7年度日衛協定時総会

ホテルグランヴィア京都

(予)6月7日 故岸本周平前知事県民葬

和歌山県民文化会館

その他

4月21日 日本臨床検査技師連盟 常任執行委員会(日技連)

Web

5月19日 日本臨床検査技師連盟 常任執行委員会・勉強会(日技連)

Web

(予)5月27日 第15回社会保障勉強会(日技連)

朝8時開会：ホテルニューオータニ「芙蓉の間」

2. 日臨技報告

栗林副会長/日臨技理事より報告

4月26日 理事会(第1回)

ステーションコンファレンス川崎

●日臨技生涯教育推進研修会 Web 開催比

令和5年度 Web 開催割合

現地開催 312件(43%) Web 開催 411件(57%)

令和6年度 Web 開催割合

現地開催 377件(54%) Web 開催 322件(46%)

●商標登録について

前回、ロゴ商標登録で概算費用 16万円としていましたが、「日本臨床衛生検査技師会」の名称の登録も追加されました。また幹事より「日臨技」の登録も必要ではないのかと指摘があり、持ち帰り案件となっています。

●日本医学検査学会報告

第74回日本医学検査学会の開催準備

(学会長：湯田 範規、担当：鳥取県)
令和 7 年 5 月 10 日 (土)、11 日 (日) の大阪国際会議場 (グラン
キューブ大阪) での開催に向け準備を行った。

第 75 回日本医学検査学会、IFBLS 同時開催準備

(学会長：奥沢 悦子、担当：青森県)
令和 8 年 9 月 26 日 (土)、27 日 (日) 幕張メッセ、東京ベイ幕張
ホールでの開催に向け準備を行った。

第 76 回日本医学検査学会の開催準備

(学会長：門脇 和秀、担当：長崎県)
令和 9 年 5 月 22 日 (土)、23 日 (日) 出島メッセ長崎での開催に向
け準備を行った。

神藤副会長、田中会長より質問
商標登録について、地臨技側も検討も必要か？
和歌山県臨床検査技師会・和臨技・WAMT が対象となるか？
栗林副会長 他府県の動向について確認することで一致。

3. 常務理事会報告

特記事項無し

4. 事務局報告

5 月 1 日 令和 7 年度和歌山県臨床検査技師会臨床検査精度管理調査の
後援名義依頼

和歌山県
和歌山県病院協会
和歌山県医師会

5 月 7 日 和歌山労災病院市民公開講座後援名義について
和歌山労災病院

5 月 12 日 令和 6 年度和臨技「永年勤続表彰」受賞について
和臨技

5 月 13 日 令和 7 年度 全国「検査と健康展」の実施について
日臨技

5 月 19 日 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースの受講に関して
(ご案内)
日臨技

5 月 21 日 技師連盟青年部募集案内およびオンラインイベント情報の配
信
日臨技

5 月 22 日 選挙に行こうキャンペーンの周知およびアンケートの実施の
お願いについて

5 月 22 日 令和 7 年度和臨技定時総会議案書発送

以上について報告。

その他

・総会議案書、議決権行使書の発送について

発送内容に関して、問い合わせがあった為、施設連絡責任者宛で以下のメール案内を行った。

「5月22日（木）に総会議案書を各ご施設へ発送いたしましたが、いくつかのご施設より議案書等の冊数が施設会員人数より足りない旨のご相談がございました。これに関しましては、各会員様が会員情報登録の際に自身のご施設名登録されておらず自宅会員扱いになっていたことが原因でございました。つきましては、ご施設会員数に対して冊数が足りない場合は恐れ入りますがご自宅に届いていないかをまずご確認願えますでしょうか。」

→今後の対策として、まず各施設の会員が会員情報登録内での施設情報登録をなされているかを確認して頂く事で一致。

各会員施設への周知案内については、再度検討する。

5. 学術部報告

大前学術部長欠席の為、久保事務局長より代理報告

・第 25 回学術部一泊合同研修会の開催について

開催日：令和 7 年 6 月 21 日（土）、22 日（日）

場所：亀の井ホテル紀伊田辺

症例検討：血液検査、生理機能検査

グループワーク：臨床検査×わくわくプロジェクト

『臨床検査技師キャリアはわくわくが一杯』（通称：りんわくボード）

講師 医療法人社団 永生会 永生総合研究所

神戸 翼 所長

5 月 24 日（土）時点で 44 名の参加あり。若干の追加は可能。

賛助会員へは事務局より募集案内済み。

6. 経理部報告

丸澤経理部長より報告

・令和 6 年度収支決算書

4 月中旬、令和 6 年度収支決算書関係書類において監事お二方の監査を受けました。

監査を終えまして、決算報告書および監査報告を 5 月 7 日に和臨技 HP へアップして頂きました。（資料：令和 6 年度収支決算書）

・決算書類作成時のお願い

決算書類関係におきまして、何点か監事よりご指摘を受けました。
決算書をご提出いただく時に、今一度ご確認の上、ご留意くださいます
ようお願いいたします。

① 交通費の請求書および領収書について

どこからどこまでか、駅名をきっちり明記してください。

(例えば)

出発地から済生会病院まで といった記載は×

※特急料金においては、和臨技の旅費規定より 50km 以上となっております。
(一般社団法人和歌山県臨床検査技師会会員旅費規定)

② 行動費、講師費等の請求書および領収書について

支給金額の内訳、行動名をきっちり明記してください。

(例えば)

交通費など という表記で行動費、講師料をひっくるめた記載は×

※現在、行動費は 2 時間以上 4 時間未満 1,500 円、4 時間以上 3,000
円となっています。

(一般社団法人和歌山県臨床検査技師会会員旅費規定)

講師料においては和臨技会員 30 分以上 5,000 円以内、30 分以内
3,000 円以内

(会員旅費規定に関する運用内規)

和臨技会員以外、技師含めその他の職種 10,000 円以内、医師 (その
他) 30,000 円以内

(講師謝礼に関する運用内規)

行動費、講師料が重複する場合はどちらか高い方をとる

(会員旅費規定に関する運用内規)

◎レシート等は A4 コピー用紙に、並べて貼付のうえご提出をお願いいた
します。

田中会長より

旅費規程等を含めた請求書・領収書の完成が必要。

神藤副会長より

定款・細則の詳細について共有できていない部分あり。

最新の定款・細則の運用説明や配布・掲載についても検討が必要。

秋田理事より質問

交通費の所で、駅から会場までのバス代支給対応でよろしいでしょうか
→バス代対応で問題なし。

7. 各種委員会報告

① 公益事業活動

橋本理事より令和7年度検査と健康展の会場について

前回も報告のとおり、イオンモール内イオンホールの予約手配を行っていたが、年内既に別事業の予定があり利用できない旨が報告された。その上で、イオンモール内のサークルコートについても検討したが、こちらの使用費用は50万円と高額のため、イオンでの開催は断念した。新たな会場候補としてパームシティ内3階のジストホールを選出。5月24日（土）理事会前に栗林副会長、秋田理事、橋本理事3名で視察。ただ3階のジストホールまでの集客導線が不便な印象。パームシティ側は施設内でのイベント案内（客引き行為）は可能との事。その他、人通りの多い1階の空き店舗について、事前予約はできないが開催1か月前で空いていれば利用可能との返答を頂いた。

開催日としては、11月15日（土）を候補日としたい。

→審議事項にて決定。

神藤副会長より

ジストホールの使用料は？

→ 基本、公共使用では無償。1階の空き店舗の使用料については不明の為、改めて確認。

② 定款・渉外

神藤副会長より報告 特記事項無し

③ 災害対策委員会

秋田理事より報告

・JIMTEF災害医療研修ベーシックコースの受講について

6月10日を目途に、災害対策委員会からの申込を確認中。万一、災害対策委員から参加希望者がいない場合の対応はどうか。
→会員全体へ広報募集の上、先着順で決定することで一致。

・災害フォーラム講師推薦について

フォーラムの講師に関して推薦があれば意見を頂きたい。

・ボランティア活動研修

今年度は避難所運営ゲームを活用する予定。

災害対策委員会 嶋委員が自施設のDMAT職員から指導を受けることは可能との事。まずは嶋委員に習得頂き、その上で災害対策委員・常務理事への指導の上、活動研修に繋げられるように検討中。

④ 精度管理委員会 中尾理事より報告

●R7 年度事業進捗報告

R7スケジュール	
日程	全体運営
4/1(火)	R7サーベイ内容確定
5/16(金)	JAMTQCシステム設計完了
6/3(火)	募集要項HPへ掲載
6/24(火)	申し込み開始
7/10(木)	申し込み期限
8/12(火)	JAMTQCシステム設定全完了
8/17(日)	梱包作業、試料発送
8/18(月)	試料到着(手引書・フォト集JAMTQCシステム公開)
8/18(月)～8/29(金)	調査期間
8/29(金)	各施設からの結果入力期限
9/18(木)	参考基準範囲算出依頼趣意書、発送先一覧を和臨技事務局へ提出(公文書発番依頼)
9/26(金)	参考基準範囲算出用試料発送
10/7(火)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告期限
10/17(金)～10/23(木)	結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
11/4(火)	精度管理調査願い各施設発行・施設別報告書、総括統計JAMTQCシステムUP
11/18(火)	精度管理調査願い回収期限
12/11(木)	報告書提出期限
12/18(木)	報告書編集完了
12/19(木)	査読依頼(理事へ)
12/25(木)	査読締め切り。最終調整開始
1/8(木)	報告書完成
1/14(水)	JAMTQCシステムアップロード公開
1/14(水)	和臨技HPへ報告書アップロード公開
1/31(土) 和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会
精度管理報告会終了以後	日臨技へ次年度JAMTQCシステム利用申請。

・募集要項を作成し、和臨技事務局提出を行った。現在後援先からの名義使用許可待ちの状況。理事幹事各位におかれましては、募集要項の査読ならびに修正指導を頂きましたこと深謝いたします。

・現在各班において手引書、JAMTQC 設定を平行して実施中。

⑤ 会誌編集 小山理事より報告 特記事項無し

⑥ ホームページ 山本理事より報告 特記事項無し

⑦ 会報 葛原理事欠席の為、久保事務局長より代理報告

和臨技会報 No.80 の発行について、前回の理事会では4月中の完了を見込んでいる旨の報告であったが、作成が捗っておらず、現在6～7割の進捗となっている。

⑧ 月例行事予定表 稲葉理事より報告

6月の行事予定表内に微生物研修会の記載漏れがあった為、再度修正の上案内する予定との報告あり。

8. 第44回和歌山県医学検査学会

小山実行委員長より報告

【概要】

開催予定日時：2026年2月1日（日）

会場：紀南文化会館 小ホール

テーマ「技術の継承と発展『臨床検査技師の未来』－Well Being－」

（特別講演）

講演案：「検査技術の継承と発展について今後の臨床検査技師に
向けた講演」

候補：小谷 敦志 様（近畿大学奈良病院 臨床検査部）
（奈良臨技 副会長）

【第44回和歌山県医学検査学会 実行委員名簿】

学会長 大前 嘉良 紀南病院

実行委員長 小山 明日美 紀南病院

事務局担当 笠松 功 紀南病院

会計担当 西岡 範子 紀南病院

抄録集担当 阿部 真実 紀南病院

広告・展示担当 石丸 倫代

公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院

ランチョン・意見交換会担当 笠原 大知 紀南病院

受付担当 川地 璃奈

独立行政法人 国立病院機構南和歌山医療センター

会場担当 糸口 耕平

独立行政法人 国立病院機構南和歌山医療センター

10. その他

審議事項

●令和7年度検査と健康展の開催日時について

審議の結果、2025年11月15日（土）の開催で決定。

記録作成	令和7年6月10日	氏名	久保 光史	提出	令和7年6月10日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は
添付資料で可